

〔續日本紀二十九〕神護景雲三年五月壬辰詔曰不破内親王者先朝有勅削親王名而積惡不止重爲不敬論其所犯罪合入虐但緣有所思特有其罪仍賜厨真人厨女姓名莫令在京中

〔日本後紀十三〕延曆廿四年十一月庚辰相模國大住郡田二町賜從四位下百濟王教法

〔日本後紀二十三〕弘仁三年三月己卯山城國乙訓郡陸田一町九段賜春日内親王

〔類聚國史百七〕大同四年五月癸亥在河内國內藏寮田十一町賜正五位下伊勢朝臣繼子其一身之後收爲寮田

〔三代實錄三十三〕元慶二年六月二日丙寅勅以參河國播磨郡荒廢田一百町賜孟子内親王爲一身

田

〔輜軒小錄〕一身田之事

伊勢に一身田と云ふ所あり專修寺と云ふ寺ありて親鸞宗の一本寺なり世に高田と云ふ一身田と云ふこといかなる故をしらず近頃三代實錄を見れば元慶二年六月丙寅勅以參河國播磨郡荒廢田一百町賜孟子内親王爲一身田と云へり是に依りてみれば一身田と云ふは口分田世業田の類にて其一身に下賜せらるる田地の名と見えたり昔この田を賜ふ處後世遂に地の名となると見えたり佛家に一身阿闍梨など云ふことありあはせ見るべし

賜荒廢田

〔續日本紀三十六〕寶龜十一年四月辛丑勅備前國邑久郡荒廢田一百餘町賜右大臣正二位大中臣

朝臣清麻呂

〔日本後紀五〕延曆十五年九月癸卯越前國坂井郡公田二町荒田八十四町賜諱淳和天皇十一月

己丑河内國志紀郡荒田一町賜正七位下秋篠朝臣清野

〔日本後紀八〕延曆十八年十二月癸巳攝津職舊荒田五十七町賜大田親王

〔日本後紀十二〕延曆廿三年九月甲戌近江國蒲生郡荒田五十三町賜式部卿三品伊豫親王